



2025~2026 WEEKLY BULLETIN

四つのテスト

- I 真実かどうか
- II みんなに公平か
- III 好意と友情を深めるか
- IV みんなのためになるかどうか

事務所 〒569-1116 高槻市白梅町 4-1 高槻阪急スクエア 6階
 TEL 072-683-1158 FAX 072-683-1174
 URL <https://www.takatsukirc.org/>
 E-mail takatsuki.rc@bird.ocn.ne.jp

例会日 毎週水曜日 12:30~13:30
 例会場 高槻阪急スクエア 6階多目的ホール TEL 072-684-5379

創立 1954年6月15日

会長 長山正剛 幹事 飯田哲久 クラブ運営委員長 大木城司 会報担当副委員長 堀部直子

No.25 2026年2月4日 発行

2月は平和構築と紛争予防月間

第3434回 本日(2/4)の例会

例会場変更(於: 桃谷樓)

- ◎ 国歌・・・君が代
- ◎ ソング・・・奉仕の理想
- ◎ 委員会例会
- ◎ 例会後の行事
2月度定例理事会

※2026/2/11(水・祝)は、定款による休会
 ※2026/2/11(水・祝)は、高槻3RC合同献血事業

第3435回 次回(2/18)の例会

- ◎ ソング・・・四つのテスト
- ◎ 誕生、結婚、入会記念月御祝
- ◎ 創業記念月御祝
- ◎ 卓話 藤井 敏雄君
「人間の寿命パート2」
- ◎ 例会後の行事
情報集会(講師: 井前 憲司会員)
第2回被選理事会

先週(1/28)の例会から

◎ゲスト

計 1 名

国際ロータリー第2660地区
 ロータリー財団委員会 委員 樋口 健一郎様

◎出席報告

会員数	出席者数	出席率
46名	36名	81.82%
前々回例会補正後出席率		100%
但し、Mup 6名		欠席者 0名
出席規定適用免除有資格者		2名

◎会長の時間

今年度、私は「温故知新」と「会員増強」を会長方針に掲げました。7月の例会開始以来、折々にクラブの歴史と伝統の歩みを皆様と共に振り返ってまいりました。「旧きを訪ねる」ということは、単に行事や記録をなぞることではありません。過去の会長の想いを振り返ることも含まれます。会長になることが決まったとき過去10年の会長の時間を読ませて頂きました。それは、ただ自分の思ったことを話すのではなくクラブが大事にすべき「連続性」や「繋がり」「会長の想い」を会長の時間からも読み解き、伝えていきたいと思ったからです。そこでこれから折に触れて前の会長卓話をご紹介したいと思います。

本日は、2020-21年度井前会長の2020年8月5日第3212回例会の会長の時間を私なりに纏めてご紹介したいと思います。

今日はロータリーの歌についてお話しいたします。ロータリーで歌を歌う習慣は、米国のハリー・ラグルスが、派閥間の対立を和らげ、一体感を醸成するために提唱したのが始まりです。

では、日本はどうでしょうか。例会の最初に歌われる「奉仕の理想」には、歴史の荒波に翻弄された事実が隠されています。この歌には「御国(みくに)に捧げん 我らの生業(なりわい)」という一節がありますが、実は作曲家の前田和一郎さんが書いた当初の歌詞は、「世界に捧げん」でした。

この歌が披露された1935年は、太平洋戦争が始まる5年前。国威発揚のムードが強まる中、当時の地区ガバナーであり、大阪商船の社長でもあった村田省蔵氏が、国粹主義的な立場から歌詞を変更するよう強く圧力をかけたのです。国際派であった作詞者の前田さんは、この改変に抗議して京都RCを退会し、遺言にまで「元の歌詞に戻してほしい」と書き残されました。

よいことのために手を取りあおう

フランチェスコ・アレツォ RI 会長

当時の日本ロータリーは、京城、大連、台北などにも支部を持ち、創始者ポール・ハリスも来日するなど世界と繋がっていました。しかし、国内情勢は「主戦派」と「国際派」に分かれ、右翼団体や軍部からは「ロータリーは海外のスパイではないか」と執拗な干渉を受けていました。当時の幹部の方々は、ロータリーの伝統をいかに守るかで相当悩まれたはずですが、国旗掲揚や国歌斉唱を取り入れるなど妥協を続けましたが、時代の流れには抗えず、ついに日本は国際ロータリーを脱退することになります。

ロータリーも戦争の渦に飲み込まれ、再加入するまで世界との交流が途絶える「9年間の空白」が生まれました。

以上私が纏めて井前会長の時間でした。私たちは日頃、何気なくこの歌を歌っています。他のロータリーソングも同様です。歌詞の一言の裏には、こうした重い歴史があるということに改めて心に仕舞ってこうと思います。小さな流れが積み重なり、歴史は大きく動いていきます。高槻ロータリークラブで集って同じ時間を共有することで、また未来を作っていくと言うことに繋がっていると思います。会員増強も何卒よろしく願いいたします。

◎幹事報告

・昨年12月に高槻東RCよりご提案頂いております「高槻3RC 合同献血事業」を2/11(水・祝)に開催致します。回覧を回しますので、多数の皆様のご参加を宜しくお願い致します。

【事業名称】高槻3RC 合同献血事業
(各クラブ2万円、計6万円の予算事業販促・PR品などに使用)

【事業概要】①2660地区RACが行う一斉献血事業に高槻3RCで協力・参加をする
②広報活動を行う(ロータリークラブの紹介・チラシの配布など)
③懇親会を行う

【事業目的】合同で事業を行うことにより、高槻の3RCの横のつながりをより活発にする。交流を深めることにより、情報交換や退会防止、更にはRC全体の広報にもつながることを予測。

【日時】2026年2月11日(水・祝)10:00~16:00

【場所】阪急高槻エミル高架下
午前チーム 9:00 集合 ~ 12:00
午後チーム 13:00 集合 ~ 16:00

【懇親会】四季馳走 あか馬 17:00~19:00 (受付 16:50)
住所: 高槻市城北町1-2-4
電話: 072-671-5056
登録料: 6,000円(各個人当日受付で支払い)

◎委員会報告

○クラブ研修委員会

三井 泰之

・今月は「職業奉仕月間」です。ロータリーの友1月号の推奨記事として、横書きの記事からは、P.2「RI会長メッセージ」、P.12「特集 ロータリー談議 後編」、縦書きの記事からは、P.18「ロータリーあるある相談室」をご紹介します。お時間のある時にぜひ読んでいただければと思います。

◎卓話 「ロータリー財団の活動内容と財団寄付の意義」

国際ロータリー第2660地区

ロータリー財団委員会 委員 樋口 健一郎様



ロータリー財団の活動内容と財団寄付の意義

2660地区財団委員会
高槻東ロータリークラブ
樋口 健一郎

卓話内容

- ・ロータリー財団の歴史
- ・ロータリー財団の仕組み
- ・ロータリー財団の活動資金が何に使われているか
- ・財団寄付の意義
- ・2660地区の立ち位置

ロータリー財団の歴史

1917年：ロータリー財団
ロータリー国際第6代会長アーチ・C・クランプが「アトランタ国際大会で『世界でよいことをするための基金』の設立を提案

「諸々の社会奉仕を今まで通りに実行していくには、慈善・教育・その他かの社会奉仕の分野において世界でよいことをするための基金を作るのが、極めて適切であると思われる」



1928年：正式に「ロータリー財団」

基金が5,000ドル以上に成長し、正式に The Rotary Foundation (ロータリー財団) と命名。

クランプは1951年6月3日に82歳でこの世を去りましたが、その影響は財団を通じて今も息づいています。



ロータリー財団の使命

ロータリー財団の使命は、ロータリアンが健康状態を改善し、教育への支援を高め、貧困を救済することを通じて、世界理解、親善、平和を達成できるようにすることです。

世界大恐慌と第二次世界大戦のさなか、ロータリアンたちは各自の事業を存続させ、戦争に勝つことに取られていました。しかし、ロータリー創設者であるポール・ハリスが死去した1947年、ハリスへの追憶寄付130万ドルがロータリー財団に寄せられ、クランプの構想はついに現実のものとなりました。その後、第1期ロータリー奨学生が海外留学を果たし、それぞれの祖国の親善大使として活躍してまいりました。



年次基金：一人当たり寄付額 Top5]

順位	地区	年次基金 一人当たりの寄付額
1	2770	\$171.75
2	2850	\$170.40
3	2790	\$170.00
4	2860	\$177.75
5	2820	\$176.33

【目標（日本） ポリオプラス：一人当たり30ドル 達成クラブ数】

地区	クラブ数	達成率	地区	クラブ数	達成率	地区	クラブ数	達成率
2850	84	11	296	2620	74	276	2740	83
2810	88	17	295	2626	74	281	2750	83
2820	80	18	298	2660	69	287	2770	83
2840	42	2	286	2660	79	283	2790	87
2850	48	17	278	2678	73	282	2790	83
2860	54	20	276	2686	68	282	2800	89
2870	48	41	288	2690	65	283	2800	85
2880	73	37	278	2700	80	283	2830	80
2890	52	40	278	2710	72	283	2840	84
2800	52	32	278	2720	74	283	2840	84
2810	83	10	286	2730	68	283	2850	84

※最新版ユニバーサルデータベース、ロータリープラスデータベース 備考：元年度からのデータ

1. 財団寄付の地区目標

寄付の分類	目標
年次基金寄付	150ドル以上/会員一人あたり
ポリオプラス基金寄付	50ドル以上/会員一人あたり
恒久基金寄付	30ドル以上/会員一人あたり

地区	年次基金	ポリオプラス	恒久基金
2850	171.75	100.00	100.00
2810	170.40	100.00	100.00
2820	170.00	100.00	100.00
2860	177.75	100.00	100.00
2820	176.33	100.00	100.00



◎ニコニコ箱報告

- ・樋口様、卓話有難うございました。 **橋本君**
- ・樋口健一郎様、本日はご多忙の中卓話にお越し頂きまして有難うございました。 **篠原君**
- ・樋口様、貴重な卓話をありがとうございました。とても良く分かりました。 **内本君**

本日の合計 ￥ 15,000-
7/1 よりの累計 ￥1,150,000-

◎R 財団への寄付（年次）

- 芦田 泰弦君 ￥ 8,000- (樋口様、ロータリー財団の卓話ありがとうございます。)
- 福本 武久君 ￥ 3,000- 浜田 厚男君 ￥ 3,000-
- 橋本 憲治君 ￥ 3,000- 平林 邦幸君 ￥ 3,000-
- 井前 憲司君 ￥ 3,000- 入谷 治夫君 ￥ 3,000-
- 板倉 史門君 ￥ 3,000- 岩村 真二君 ￥ 3,000-
- 河合 一人君 ￥13,000- 岸本 大輝君 ￥ 3,000-
- 古賀 照彦君 ￥ 3,000- 松田 勝也君 ￥ 3,000-
- 大木 城司君 ￥ 3,000- 尾崎 尚親君 ￥ 3,000-
- 篠原 光子君 ￥ 3,000- 白石 純一君 ￥ 3,000-
- 内本 繁君 ￥ 8,000-

本日の合計 ￥ 74,000-
7/1 よりの累計 ￥ 574,000-
一人当たり平均 \$ 82.47

◎R 財団への寄付（ポリオ）

- 芦田 泰弦君 ￥ 3,000- 福本 武久君 ￥ 3,000-
- 浜田 厚男君 ￥ 3,000- 橋本 憲治君 ￥ 3,000-
- 井前 憲司君 ￥ 3,000- 入谷 治夫君 ￥ 3,000-
- 板倉 史門君 ￥ 3,000- 岩村 真二君 ￥ 3,000-
- 河合 一人君 ￥ 3,000- 岸本 大輝君 ￥ 3,000-
- 古賀 照彦君 ￥ 3,000- 松田 勝也君 ￥ 3,000-
- 大木 城司君 ￥ 3,000- 尾崎 尚親君 ￥ 3,000-
- 篠原 光子君 ￥ 3,000- 白石 純一君 ￥ 3,000-
- 内本 繁君 ￥ 3,000-

本日の合計 ￥ 51,000-
7/1 よりの累計 ￥ 91,000-
一人当たり平均 \$ 13.07

◎R 財団への寄付（恒久）

- 芦田 泰弦君 ￥ 1,000- 福本 武久君 ￥ 1,000-
- 浜田 厚男君 ￥ 1,000- 橋本 憲治君 ￥ 1,000-
- 井前 憲司君 ￥ 1,000- 入谷 治夫君 ￥ 1,000-
- 板倉 史門君 ￥ 1,000- 岩村 真二君 ￥ 1,000-
- 河合 一人君 ￥ 1,000- 岸本 大輝君 ￥ 1,000-
- 古賀 照彦君 ￥ 1,000- 松田 勝也君 ￥ 1,000-
- 長山 正剛君 ￥ 5,000- (樋口様、卓話ありがとうございます。井前さん、西田さん、中西さん、ありがとうございます。)
- 大木 城司君 ￥ 1,000- 尾崎 尚親君 ￥ 1,000-
- 篠原 光子君 ￥ 1,000- 白石 純一君 ￥ 1,000-
- 内本 繁君 ￥ 1,000-

本日の合計 ￥ 22,000-
7/1 よりの累計 ￥ 112,000-
一人当たり平均 \$ 16.09

◎米山奨学会への寄付

本日の合計 ￥ 0-
7/1 よりの累計 ￥ 435,000-
〔会員より ￥ 200,000-〕
〔クラブより ￥ 235,000-〕
一人当たり平均 ￥ 9,063-

◎青少年育成基金への寄付

本日の合計 ￥ 0-
7/1 よりの累計 ￥ 25,000-